

H30年8月31日～9月2日

復興の街、

亘理町訪問報告

みづき会職員に二人のゆかいな仲間が加わり、7名のスタッフで亘理町へ行ってきました。

亘理町訪問では、亘理の「いつまでも乙女」の方々と、みづき会の「まだ乙女」スタッフで、カレー作りを行いました。「乙女」たちが調理をしている間、「いつまでも少年」の僕は、会場になっている公民館の近所に住む「亘理の子ども達」とかくれんぼをしたりトランプをして遊んでいました。この子ども達は、仮設住宅で出会ったころは、未だ小学校に上がっていなかった子たちです。僕らが仮設住宅にお邪魔している時に会った当時小学5年生だった子どもたちも会いに来てくれました。みぞれが降る中、真っ暗になって
も仮設住宅のグラウンドでサッカーをした、あの子どもたちが現在高校3年生。大学受験だったり就職だったり、人生で一番大事な時期を迎えています。そんな大事な時期に、1日目・2日目と連続で顔を出してくれました。「免許取ったんですよ！今日も車で来ました!!」と嬉しそうに免許証を見せてくれました。「隣町のドンキーに行きたいから一緒に来てよ!」と、初心者マークの貼られた車にドキドキしながら乗車しました。購入した花火をやりながら、学校の友達の事、将来の事、恋愛等の相談をされました。「亘理の少年たち」にとって僕は近所のお兄さんのような存在かな、僕にとって子ども達は弟・妹のような存在なんだなと思っています。これからも亘理町の子ども達の成長の過程を見届けていきたいと思っています。

上総喜望の郷「いつまでも少年」の 多田 裕輔



「いつまでも乙女」の皆さんと「子ども達」、みづき会スタッフとの記念撮影

稲刈り

9月11日開催

今年で2度目となる「ごはんがう米(まい)計画」昨年はバケツを使って育成しましたが、今年は頂いてきた廃船に泥を入れ、田んぼの様に田植えをし、88株の苗を育てました。
そんな苗たちも夏の暑さに負けずに順調に育ち、今年も稲刈りを行うことができました。
ゆうゆうの郷の有志メンバーを中心に声をかけ、1株ずつ鎌を使って刈り取り、数株を束にして乾燥させるためにおだけしました。
この後は、脱穀、粳摺り、精米をして…まだまだやることはありますが、今年も美味しいごはんが食べられそうです。

総務課 佐久間 尉仁



8月12日開催

リスパダー BBQ

幸せいっぱいでした。

平成最後の夏の夜に、

たくさんの仲間たちと楽しい思い出を共有することができ、

に過ぎてしまいました。

毎月登山・ハイキングを行っていますが、今回は施設内でBBQと音楽ライブを楽しみました。
他施設の方、その他外部の方たちと交流が出来た1日でした。BBQは17時にスタートし、男性職員は食材を焼き、女性職員は接客に徹しました。皆さんの食欲のおかげで、食材が足りなくなるハプニングもあり、再度食材を購入しました。食事の再提供が出来たことと皆さんの喜ぶ顔が見られて良かったです。お腹も満たされ、いよいよ松本佳奈さんのライブが始まりました。参加者全員にピアノの音色と歌声が響いたことでしょう。楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいました。



上総あいらの郷 渡邊 和美